

沼村神田稻荷夏祭り

亀山城跡ちびっこ広場

平成27年8月2日
沖益神田祭実行委員会

神田稻荷夏祭りは、悪疫退散、厄除け、開運招福を祈願する昔の祭りを、約20年前に復活させた祭りで、前日の境内の清掃と茅の輪づくりに続き、当日8月2日は、昼前から猛暑の中準備し、町内会も高齢化で年寄がほとんどですが、比較的若い者の頑張りで、午後の4時の神事開始が出来ました。

三宅宮司の祝詞、沼の町内会会长、宮総代の玉串奉奠を行い、無病息災を祈願し神事が終了。

続いて、茅の輪くぐりの作法の説明後、宮司に続き茅の輪をくぐり、運だめしができるbingoカードを配りました。

恒例の屋台では、かき氷や金魚すくい、子供会の子供くじとフランクフルト・おむすび、ビール、ジュースをたくさん準備し、飲食等楽しんでもらい、bingoゲームでは色々景品をゲットしてもらいました。



亀山城跡ちびっこ広場
(宗形神社 境内)



前日取り付けた茅の輪



茅の輪の由来等説明後、宮司が茅の輪くぐりの作法について実践、続いて参拝者全員がくぐり無病息災を祈る



お楽しみコーナー



金魚すくい

